



学校だより

【6月28日号】

校長室より④ 授業で勝負 今年の校内研究は道徳

学校生活の大半を占める授業がつまらなかつたりわからなかったりすると学校は楽しくありません。我々教員は、子どもたちに学ぶ喜び、わかる・できる楽しさを一つでも多く味わってもらいたいと思っています。そのためには、常日頃から先生方と共有している“授業で勝負”できるよう研鑽を積まないといけません。昨年度と一昨年度は、国語の説明文について研究しました。今年度は、特別な教科「道徳」について研究しています。道徳は、自己を見つめ多様な価値観に触れる中で自己を高めていくことが目的です。まずは、素直に自分自身をみつめられることそして、集団が個をしっかりと受け入れることが大切です。いいかっこしなくてもありのままの自分を受け入れてくれるそんなクラス、集団をつくっていくことが大事です。道徳は、もちろん個の成長にも繋がるし、集団も高まります。先日、6年生で「手品師」という題材をつかって“誠実”について考えました。活発に意見交換ができ、互いを受け入れることがしっかりとできていました。我々教員も自分を語りながら子どもたちと共により高みをめざしていきたいと思います。



学校の様子⑩ ようこそ幼稚園児のみなさん

6/25(火)に幼稚園の年長さんが総社小学校の小プールで水遊びをしました。ちょっと寒いかなあと思って「寒い？」って聞いたら返ってきた答えは「ぜんぜん」でした。元気いっぱい水遊びを楽しんでいました。隣りの大プールでは6年生が遠泳に挑戦していました。職員室前で元気よくあいさつをして帰っていきました。来週も待っています。

